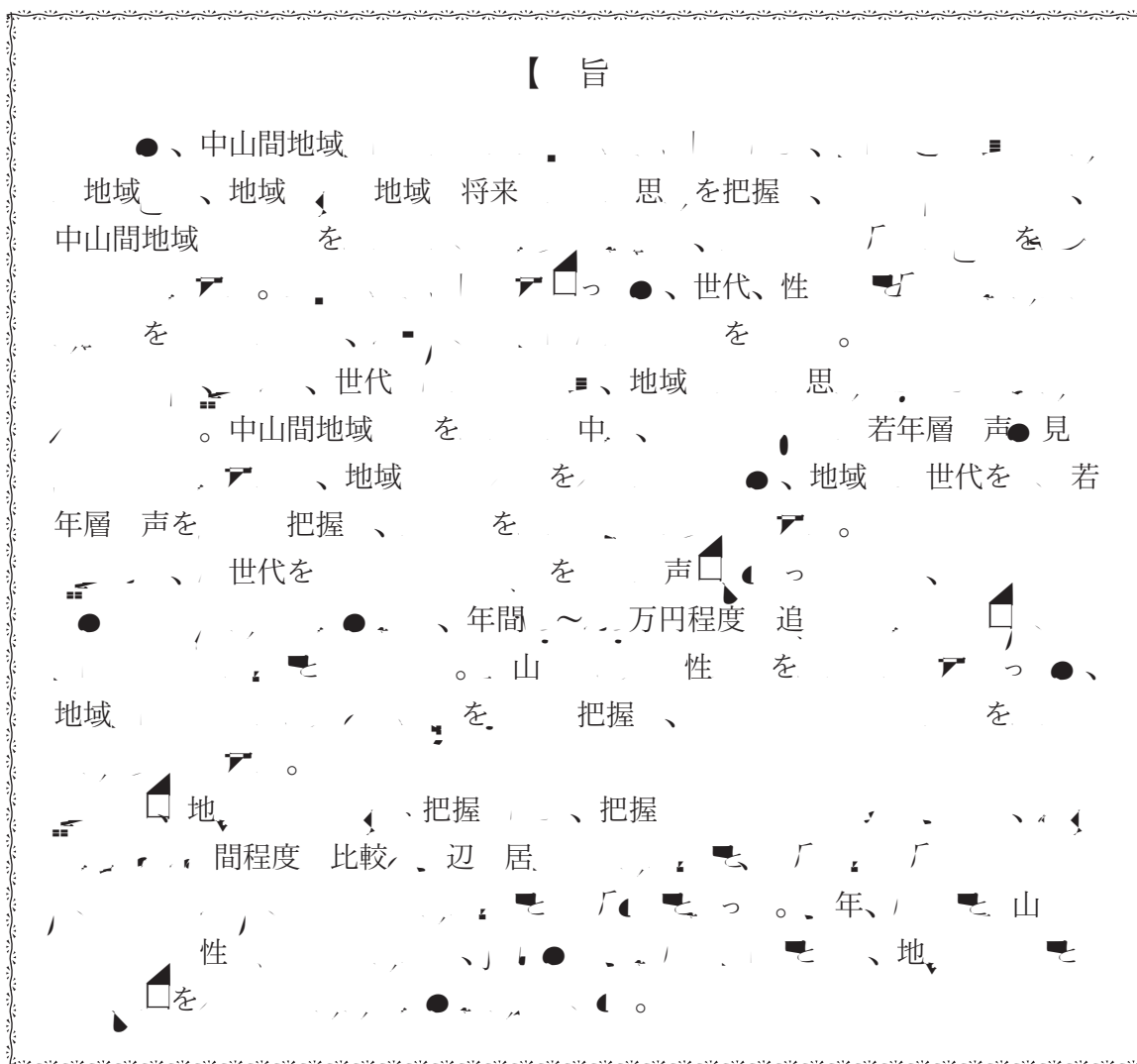


住民意識調査による中山間地域における地域課題の把握と検討^(注)

坂本 誠



1. の目的

1.1 課題の

めぐる問

ローズア

る 2006

る なった「

成20

た である

「知 財産 活 推 業
表 た

2

た問

反映

る

まざまな

問

め なる

— 3 農業セン

—

な

る

た る である た

推 なる

18、上世帯員 188 治22 に
 全員にア に 上 2 に
 世 置 1 21 1 に
 課題意識 把握に 1 54 2 に
 世 課題意識 に 続
 課題 把握 上 中 あ
 中 あ に 中
 特に 中 あ
 備線敷 出雲街
 も
 な
 端 山間に位置 平成 に 置 な 街
 に 上 形成 方 周辺
 間に 製鉄 もあ 末
 典型 な中山間 あ 内 に 製鉄 も な
 も も も な
 1 1 2 3 1 も 1 に
 2 5 に 13 1 a 超 全 約1
 2 5 45 間 に過ぎず 全 約4
 も 全 37.5 2 5 5 a未満 零細 あ 2に整理
 に 2 8 に も 専 少な 1 7
 3 自治会中7自治会 点 第1種兼 約 第2種兼
 5 超 4割 占 専 約1割に過ぎな
 に 14 に 近 専 増 傾向にあ 定

表1 専

(単位:%)

	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
1970年	10.7	49.1	40.2
1980年	8.1	20.6	71.4
1990年	14.1	12.5	73.4
2000年	22.2	4.5	73.3

だ 場 借 厚 御礼申
上

2.1.2 対象地域に する地域づくり

〈 対象〉

18歳 上男 員 1151名 :

2008 6月 台帳人 対象

〈 〉

1世帯 世帯 世帯員数

▲ 人

世帯 : 世帯 , 況 ア ケ

世帯 代表者 答

▲ 人 : ▲ 人 意識 18歳 上

世帯員 員 答

〈 期 〉

2008 7月27日 同 8月18日 締

切日

〈 答数 率〉

表3 お だ 層別 別

率 別無 答

答 カウ 際

表記 若干

11

1

1999

2007

19

年齢層	()(*)	回	回 率(%)
合計	11 1	28	63.2
	33	362	6.9
女	618	366	9.2
20歳代	1 4	69	44.8
30歳代	81		6.9
40歳代	133	92	69.2
0歳代	194	139	1.6
60歳代	169	123	2.8
0歳代	234	1 6	66
80歳 上	186	94	0.

*2008年6月現在 住民基本台 もとづ18歳 上

2

7

2.2 内容

3. 集 果

3.1 生活上 課

3.1.1 生活 感

協 ず 生 感 「 む」「働 」 「楽 む」

の3項を分類して尋ねた。結果図（図1）によると、「住む」については、過半数が定的回答（「満足している」「まあ満足」の合計）を示しておき、定的回答（「少し不満」「非常に不満」の合計）は大きく上回っている。一方、「働く」「楽しむ」については、定的回

答と、定的回答は、していない。住環境は満足している、就業機会、娯楽の機会等で、不満強いことわらう。

3.1.2 日常生活における問題点

について、「日常生活における問題点」把握するため、生活していくうえで「日常生活における問題点」

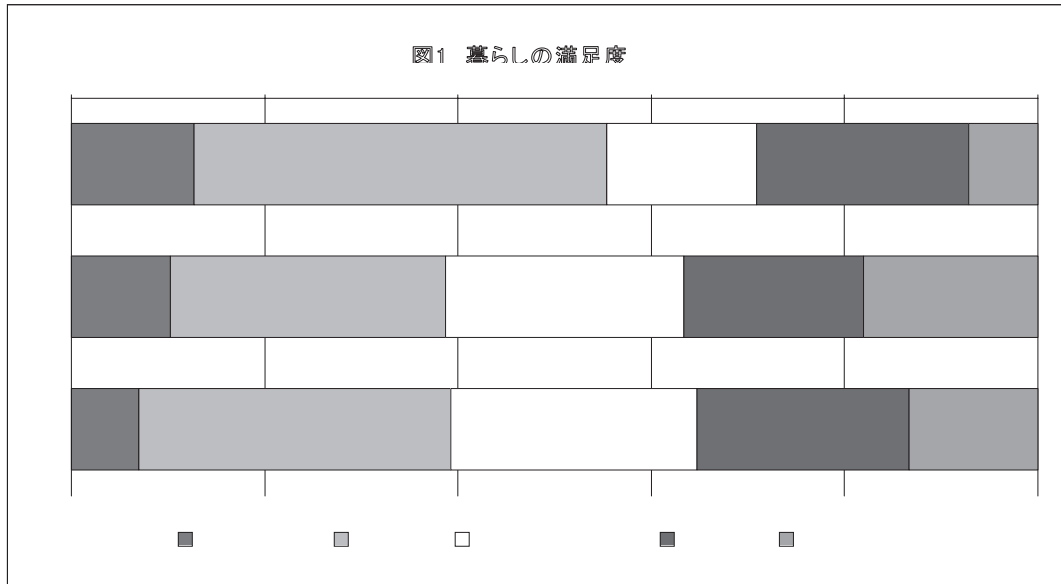


表4 (住み続けていくうえでの) 問題点・悩み

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体					
男性					
女性					
20歳以下					
30歳代					
40歳代					
50歳代					
60歳代					
70歳代					
80歳以上					

注1) 問「現在の悩み、問題に思っていることは何ですか」として、次の選択肢から3つまで回答いただいた。(n=679)

1. 病院や買い物に行くのに交通機関が不便
2. 身近に買い物ができる場所がない
3. 携帯電話の電波が入らない
4. 学校が遠く、子どもの通学が不便
5. 子どもが少ないので、子育てや教育面で不安
6. 仲間と気軽に集まる場所がない
7. さるやいのししの被害
8. 農地や山の管理
9. 台風などの災害
10. 道の草刈や行事など地域活動が大変
11. デイサービスなどが利用しづらい
12. 病気や怪我をした時、助けてくれる人がいない
13. 冬季の道路凍結や除雪
14. もう少し生活費に余裕がほしい
15. その他

2) 属性（男女・年齢層）ごとに、回答率の高かった選択肢から順に、第1位から第5位までを示している
3) 各項目の右に付した数字は、回答率（%）

全体	家から米子までの便利な交通手段	38.1	働ける場所	34.3	家から溝口までの便利な交通手段	26.7	病院・医療施設	20.7	スーパー（生活用品や弁当などを売るお店）	17.4
	働ける場所	38.3	家から米子までの便利な交通手段	34.7	家から溝口までの便利な交通手段	25.1	病院・医療施設	20.6	飲食店や喫茶店、居酒屋	18.6
男性	家から米子までの便利な交通手段	41.5	働ける場所	30.4	家から溝口までの便利な交通手段	28.4	病院・医療施設	21.1	草刈や除雪などを手伝ってくれる地区外の人や組織	19.8
	コンビニ（24時間営業のお店）	47.5	働ける場所	31.1	飲食店や喫茶店、居酒屋	29.5	家から米子までの便利な交通手段	21.3	スーパー（生活用品や弁当などを売るお店）	18.0
20歳代以下										
30歳										

4

5

1

2

3.1.2.1 交通

確保す不
安や不満が強ま 傾
が 表6 見 よう
免許保有 は り
70
8 80 は が免許

3.1.2.2 商業サービス

3 1 が が き
場所が こ 不満 感じ り トップ
回答 回答
見 は
ト が は
用生活用品や弁当 売 ーパー
が強 よう また 80 は
行 ー 見

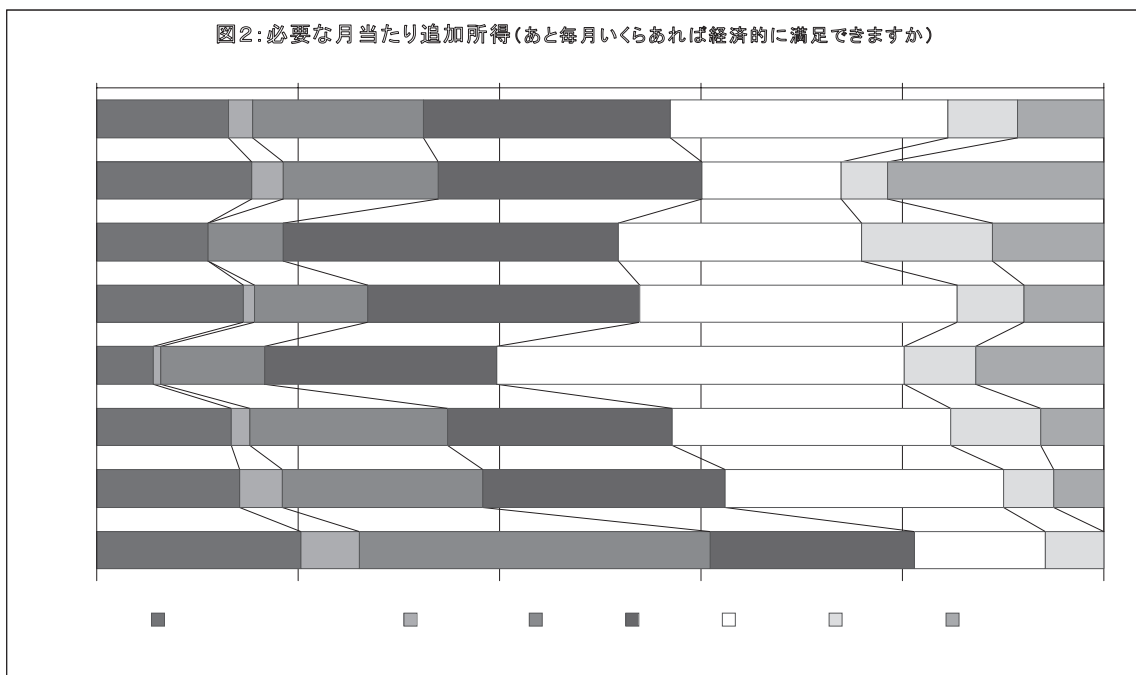
3.1.2.3 医療・福祉

2007 より 所が さ
2回 が行 よう

たが 2 がさ
ズは 強 が
は 30 27.3% 突出
回答 が見 た こ は
こ が
ーズが回答 表 た
また ー す きは
50 26.2%が ー す 不満
点 が
こ 中 こ が窺

3.1.2.4 子育て・教育

30 学童保 支援 ー
す ーズが強 (第4
位) 40 は 学校が 学
が不 こ す 不満が強 (第3位) 中
が 確 は生ま り
が



3.1.2. 農林業

60 35.4 70

27.9

(単位：%)

	合計	ほとんど 参加して いる	時々参加 している	ほとんど 参加して いない	昔は参加 していた が今は参 加してい ない	今も昔も 参加した ことがな い
全体	100.0	9.4	32.7	29.5	7.5	20.9
20歳代以下	100.0	0.0	6.2	20.0	1.5	72.3
30歳代	100.0	0.0	11.3	35.8	0.0	52.8
40歳代	100.0	5.5	40.7	30.8	1.1	22.0
50歳代	100.0	11.5	45.0	32.8	4.6	6.1
60歳代	100.0	15.0	47.5	28.3	5.0	4.2
70歳代	100.0	14.6	32.6	30.6	11.8	10.4
80歳以上	100.0	6.1	18.3	26.8	22.0	26.8
男計	100.0	11.2	34.6	28.2	6.6	19.3
20歳代以下	100.0	0.0	7.5	27.5	2.5	62.5
30歳代	100.0	0.0	14.3	32.1	0.0	53.6
40歳代	100.0	8.9	35.6	28.9	2.2	24.4
50歳代	100.0	16.7	40.3	31.9	5.6	5.6
60歳代	100.0	13.8	51.7	25.9	3.4	5.2
70歳代	100.0	19.1	39.7	30.9	7.4	2.9
80歳以上	100.0	5.6	30.6	16.7	27.	

		1	2	3	4	5	6
化							

30 々に 40
 に 47.3 に
 28.1 に
 が

3.2.1.2 地域づくり活動への参加

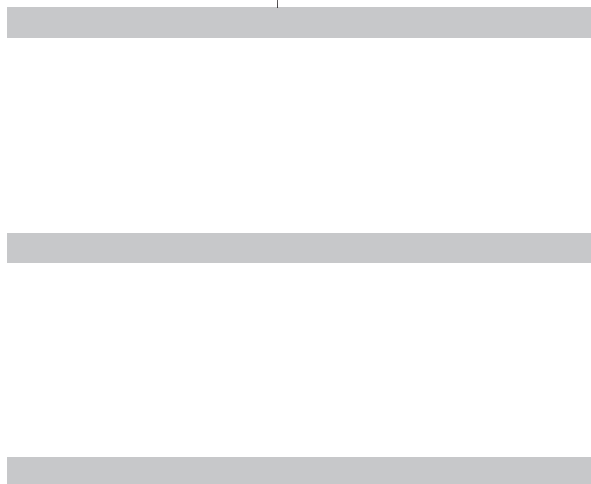
8
 4 んど
 30
 んど
 50~70 6
 11.2
 7.5
 60
 16.4 んど
 13.8

に が、が が指摘
 が

3.2.1.3 集落活動・地域づくり活動への参加状況の比較

9

合計



性化
てお
て
て

提供

全体

3.2.1.4 地域活動への参加可能性

10 性

全世
て
て 3 て

50, 60 70, 80

題 背

40
て
て

男

3 1 4 1 15 8 1 3
1

身

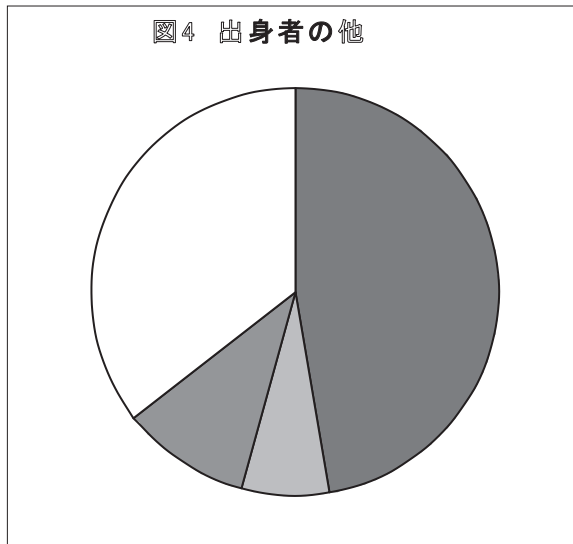
と、

4 15

4

着

1



		家 作し いる	家 作し いるが、 いる	いる	家 作し いるが、 いる	家 作 い っ の い る
	100.0	5.5	1.	1.	1.	.
	100.0	0.	1.	.	5	.
	100.0	.	11.	1.0	1.	.
型	100.0	5.	1.0	1.0	1.	.
	100.0	0.	11.0	.	1.	1.

		週1回	月1回	年1.4回	しい
	100.0	1.	5.	.	1.1
松江市 安来市	100.0	.	.	1.	.
	100.0	.	.	.	0.0
の	100.0	.	.	1.0	1.
の	100.0	.	1.	.	.

ず
ろ
だ

4.4 アンケート結果の活用

伯耆町 お
当該

諸課題 如 浮き彫
ろ 課題

法 効力 発揮
課題 ベ き け

ふ
ヒ リ グ ワ ク ッ 開催等

4.2 経済的ニーズへの対応

4 3 120

60

【参考文献】

小田切徳美. 2008. 「再メジ」
『2008 5号』Vol.74 No.5 : 51-61

大森彌 下茂 藤春彦 小田切徳美 海麻
利 大杉寛. 2008. 「実践読本—自

立 協働 仕 け」
小田切徳美 藤光義 橋 卓也. 2006. 「

共 テム—崩壊 再 フ
ティ」

振興 推 室. 2007.
「ビジ 新

ティ 織 ガ ドブック〜「
自治」 つ ろ 〜」

坂本誠. 2008. 「おけ

4.3 地区出身者の活用

検 TORC No.30

92-115

坂」 2006」 組 検
口
4 63-70